

子どもには、やっぱりリアル体験が一番だよね！

バーチャル体験への逆襲

ゼミについて、ちょっと説明します。

体育運動方法学ゼミですから、当然のことながら体育や運動について考えていこうとしています。それと同時に、学生に本当の体験を提供することを進めています。

今の子どもたちはバーチャルな世界で生きています。学校でもタブレット端末が導入されて、様々なことがすぐに検索できるようになりました。そんなことにどんどん長けていくと思います。そして、減少するのはリアルな体験です。カブトムシは知っているけど、触ったことがないということになります。これは学生でも同じなのではないかと考えています。

そこで、体育運動方法学ゼミでは、リアル体験をどんどん導入しています。

<芋掘り>

自分たちで畑を耕して、苗を植えて育てて収穫し、食する。
どんな畑にすると芋がよく育つのか。
考えちゃいますよね。



<朝熊山登山>

自分の脚で登る。登らないと分からない景色があります。それは自身の中に刻まれていきます。登るときの辛さもいっしょになって・・・。



<ゲートボール体験>

高齢者のレクと思っていませんか。
実はとても面白いゲームなんです。それも行ってみないと分かりませんよね。
熱くなりますよ。



<妙高雪上活動>

雪の活動は、冷たい、重い、寒い、
けど、すごく楽しい！！

